



子どもたちにより良い教育を届けます！

カンボジア

図書館活動・研修会支援



シャンティ国際ボランティア会では、民話などの絵本を通じた図書館支援活動を行っています。娯楽の少ないカンボジアの子どもたちは、国の歴史や自分たちの文化などを、絵本を通じて知り、学ぶことができます。多くの絵本と出会った子どもたちは、絵本を通じて「読む」楽しみを知り、新しい世界に触れることで感性と想像力を養うことができます。

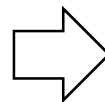
カンボジアでは、子どもたちの多くが教科書以外の本を手にしたことがありません。すべての子どもたちに絵本を届け、絵本の楽しさを知ってもらうためにも、SVAは、小学校の教員に対して図書館活動に関する人材育成研修会の支援を行っています。

研修会では、絵本の使い方に関する理論や実践を学び、居心地の良い図書室環境をつくるための専門の知識を学びます。図書室に絵本があるだけでなく、その絵本が活用され、子どもたちの心の奥深くに届けるためにも、人材の育成が必要不可欠です！
ご協力をお願いいたします。

研修会を受けた小学校の教員により、図書室が魅力的な空間に生まれ変わりました。



研修会前の図書室



研修会後の図書室

カンボジア 図書館活動・研修会支援とは？



【事業の概要】

カンボジア政府は、初等教育の普及を目指し、その一環として図書室設置を進めていますが、その図書室業務を担う教員を育てるまでは手が届いていない現状があります。

そのため、SVAでは、図書館活動の理解と自立発展性のために図書館員だけではなく、教育省・州教育局職員、校長、教員を対象に人材育成研修会を行っています。研修を受けた学校からは、図書館活動により、生徒たちに良い変化が表れると、周囲の学校からも注目を浴び、この研修は拡がりをみせています。



研修会では、絵本の読み聞かせを実践！

「おおきなかぶ」では、子どもたちをお話に引き込みます！

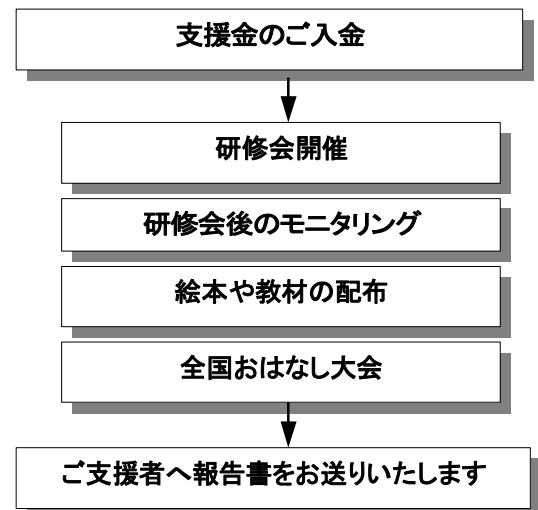
【絵本を楽しむ子どもたちの声】

ヤ・ラキナちゃん（14歳、5年生）

私は14歳ですが、5年生で勉強しています。学校の図書室には、1週間に1回来て本を読みます。カンボジアに昔からあるお話を読むのが大好きです。特に動物が主人公のお話はとても好きです。学校で読んだ絵本のお話は家で時々お母さんや弟に話し、聞かせます。弟は絵本のお話を、とても喜びます。これからも、たくさん絵本を読んで色々な話を聞きたいです。



【ご入金をいただくと】



【ご支援額】

1口：5万円

研修会開催費、モニタリング費として使わせていただきます。年に1回活動報告書をお送りいたします。

【お振込先】

- 郵便振替 * 郵便振替手数料は免除になります
郵便口座：00150-9-61724
口座名：公益社団法人シャンティ国際ボランティア会
* 郵便振替用紙の備考欄に「カンボジア・図書館活動・研修会支援募金」とご記入ください

- 銀行口座からのお振込の場合にはご一報ください

【所得税及び法人税の優遇措置について】

当会は特定公益増進法人です。募金には、所得税及び法人税上の優遇措置が適用されます。

* 詳しくは、弊会東京事務所事業カンボジア担当までご連絡ください。

公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会(SVA)